

# 瑞穂っ子だより

～ かしこく やさしく たくましく ～

3月16日(水)本校の第10回卒業証書授与式が無事終わりました。インフルエンザの影響が心配される中でしたが、多くのご来賓やご家族の皆さまにお越しいただき思い出深い式となりました。ありがとうございました。6年生が巣立ったあとの学校は少し寂しい感じがしますが、在校生は次の学年への抱負を胸に今年度の締めくくりに頑張っています。

2月末から3月にかけての主な活動を紹介します。

## <2月29日(月) ハッピーコンサート>



金沢市からハープ演奏者の荒井庸之さんと奥さんの荒井靖子さんをお迎えして、ハープの調べと詩の朗読を聞かせていただきました。

荒井さんは石川県内の学校や公共施設、老人福祉施設などで精力的に演奏会を開いていらっしゃるそうです。普段は別々に活動されている荒井さんご夫妻ですが、今回はハープ演奏と奥さまの詩の朗読の共演となりました。また、お二人のご厚意で3～6年代表の瑞穂っ子がハープの音色に合わせて詩を

朗読する経験もさせていただきました。ランチルームの木のぬくもりがハープの音色を一層引き立て美しい音楽と朗読の世界に浸る貴重な経験ができました。

## <3月16日(水) 第10回卒業証書授与式>

少し肌寒い日でしたが、卒業生の晴れやかな姿と在校生の精一杯のはなむけの気持ちが一つになり感動的な卒業式となりました。

この日に至るまでインフルエンザや溶連菌感染症などが流行し、体調不良を訴える子が続出していました。本来なら十分に練習を積んで迎える、学校行事で最も大切な式典ですが、万全を期すために練習時間も最小限に留め当日に臨みました。そんな悪条件での卒業式でしたが全校が心一つに第10回卒業式を創り上げることができました。卒業していった27名には中学校へ行っても瑞穂小学校の卒業生であることを誇りにそれぞれの道で頑張ってもらいたいと願っています。



### <3月18日(金) 5年生 大学生と語る会>

この日、5年生としらとり、つくし、りんごの31名は大学1年生5人と語る会を行いました。石川県内外の大学に通う男性3人、女性2人の大学生に本校にきていただき、共に「小学校や中学校時代の話」や「勉強のこと」「人間関係の悩み」「将来の夢」などについて語り合いました。

5年生は昨年の10月から自分の夢や将来について考える時間を設け、今現在の自分の夢について作文にまとめる学習も行ってきました。今回、大学生と語り合う機会を持てたことで、数年後の自分の姿を思い浮かべ、残り1年となった小学校生活を充実したものにしていってくれたらと願っています。



### <3月19日(土) 5年生 まちの音楽会 コスモアイル羽咋 大ホール>

コスモアイル羽咋創設20周年記念事業として行われた「まちの音楽会」に本校5年生が参加しました。まちの合唱グループ(「コール・フロイデ」「童謡・唱歌をうたう会」)の方々や、「あみん」として活躍されている岡村孝子さん・加藤晴子さんとも一緒に歌う経験をさせていただきました。

たくさんのお客様の前で合唱するという貴重な体験をさせていただき、子どもたちにとっても思い出に残る音楽会となりました。

練習会や当日の送迎などご家族の皆さまのご協力に感謝申し上げます。



### <3月23日(水) グッドラーナーズランド 新4~6年>

グッドラーナーズランドでは、毎週水曜日のドリルタイムに、4~6年生合同で毎回ちがうグループに分かれ、算数の基礎的な問題を解き合います。これは、算数の力をつけることはもちろんですが、学年を超えて共に学び合い高め合う意識を育むことをねらいとして行っています。この日は6年生が卒業し、新たに3年生が加わっての学習でした。どのグループも意欲的に取り組み、互いに教え合う姿が見られました。

平成27年度もいよいよ残すところわずかとなってまいりました。

明日からの学年末休業においては、子どもたちはご家族の皆さまのもとで過ごすこととなります。どうか瑞穂っ子全員が元気に新年度を迎えられますよう、ご家庭でのご指導よろしくお願ひいたします。

本年度、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。